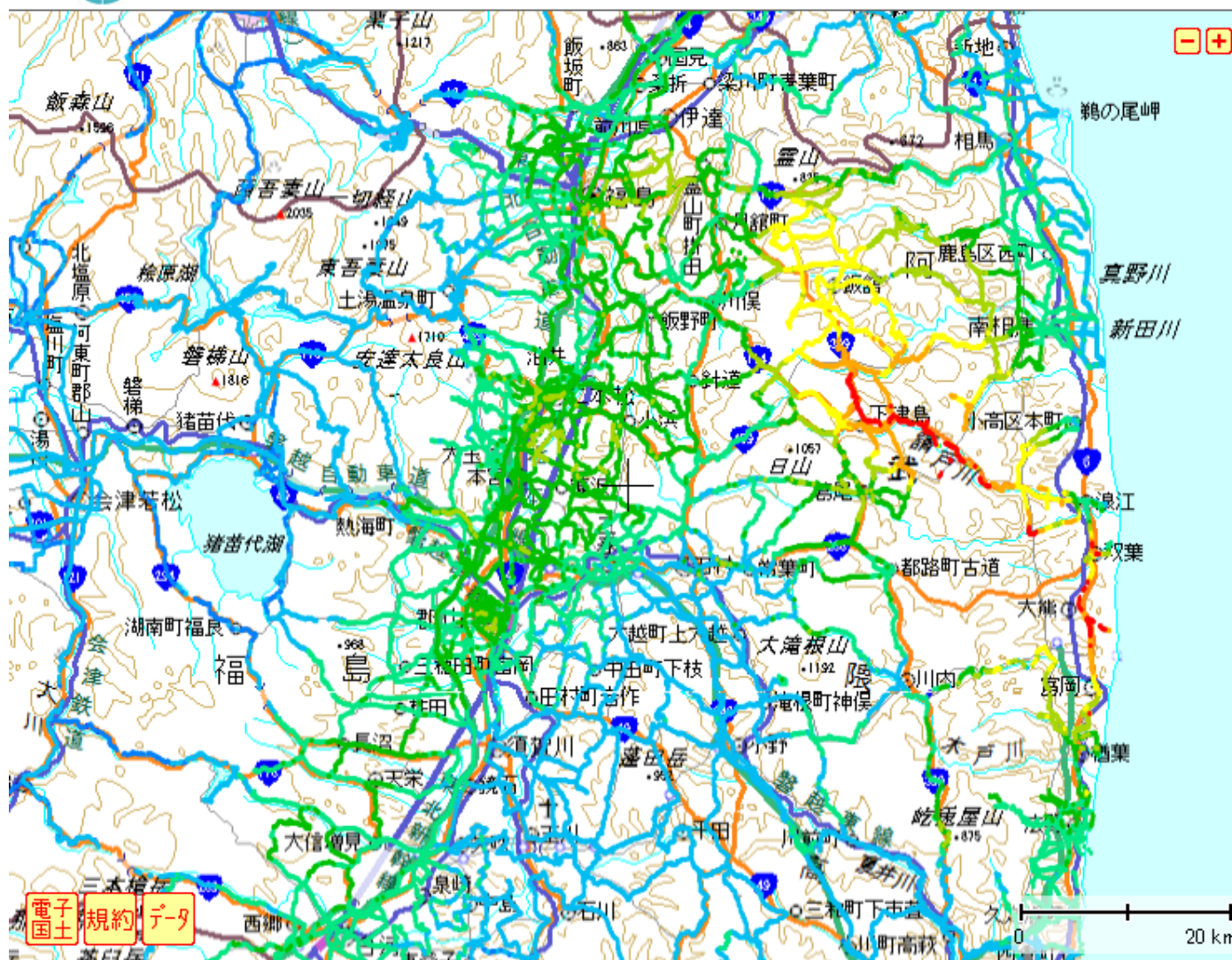




文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

放射線量等分布マップ



経度: 140.515556

緯度: 37.508753

移動

警戒区域・計画的避難区域など

福島県内:小学校・中学校

積算線量

航空機王二タリング結果

第一次結果（4月29日現在の値に換算）

- ☐ 航空機 軌跡
☐ 空間線量率
☐ セシウム134+137の合計
☐ セシウム134
☐ セシウム137

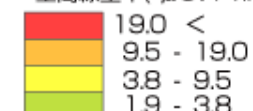
第二次結果（5月26日現在の値に換算）

- ☐ 航空機 軌跡
- ☐ 空間線量率
- ☐ セシウム134+137の合計
- ☐ セシウム134
- ☐ セシウム137

第三次結果（7月2日現在の値に換算）

- ☐ 航空機 軌跡
☐ 空間線量率
☐ セシウム134+137の合計
☐ セシウム134
☐ セシウム137

地表面から1 mの高さの
空間線量率($\mu\text{Sv/hr}$)





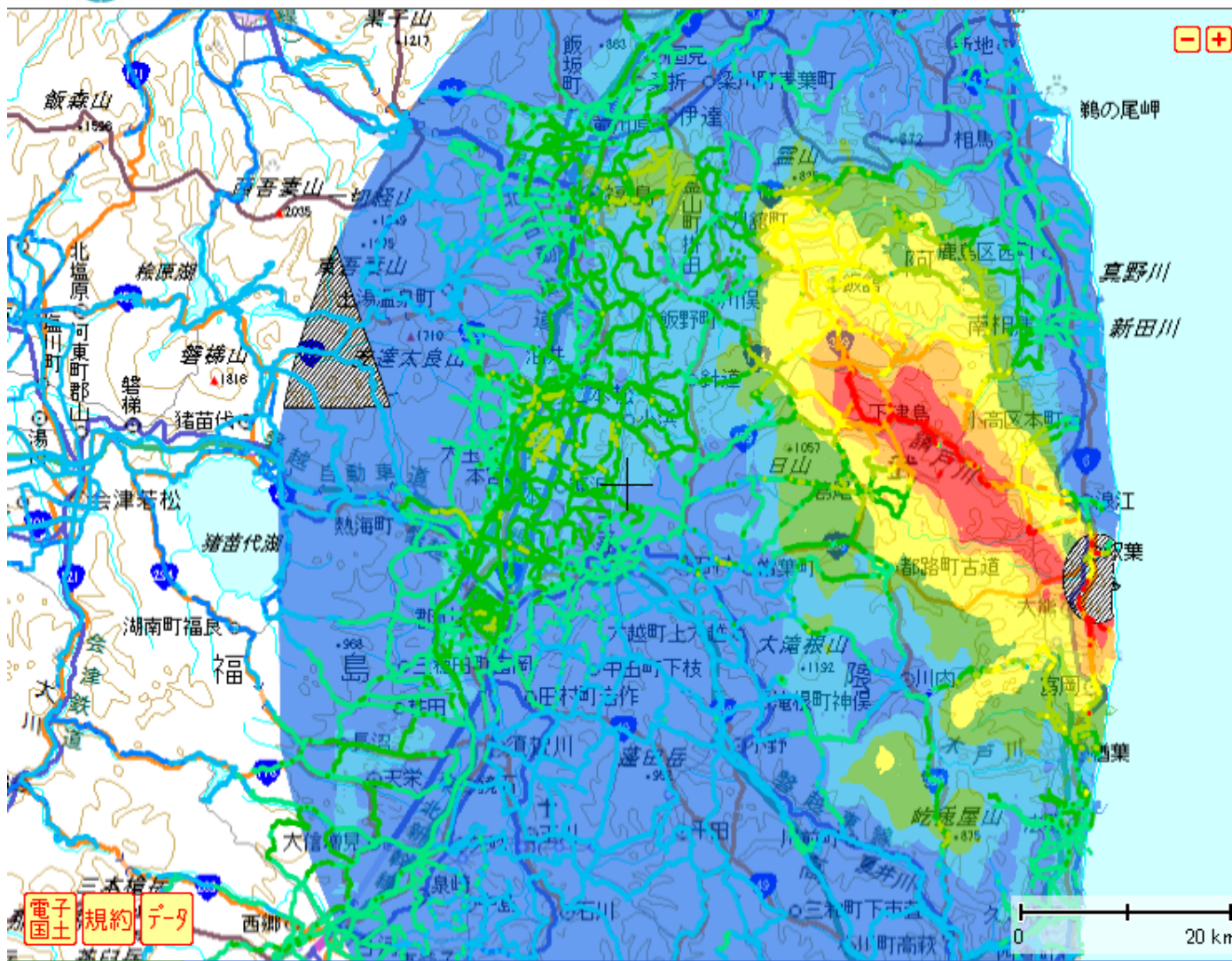
Google



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

放射線量等分布マップ



経度: 140.515556

緯度: 37.508753

移動

警戒区域・計画的避難区域など

福島県内: 小学校・中学校

積算線量

航空機モニタリング結果

走行サーベイ

☒ 走行サーベイ

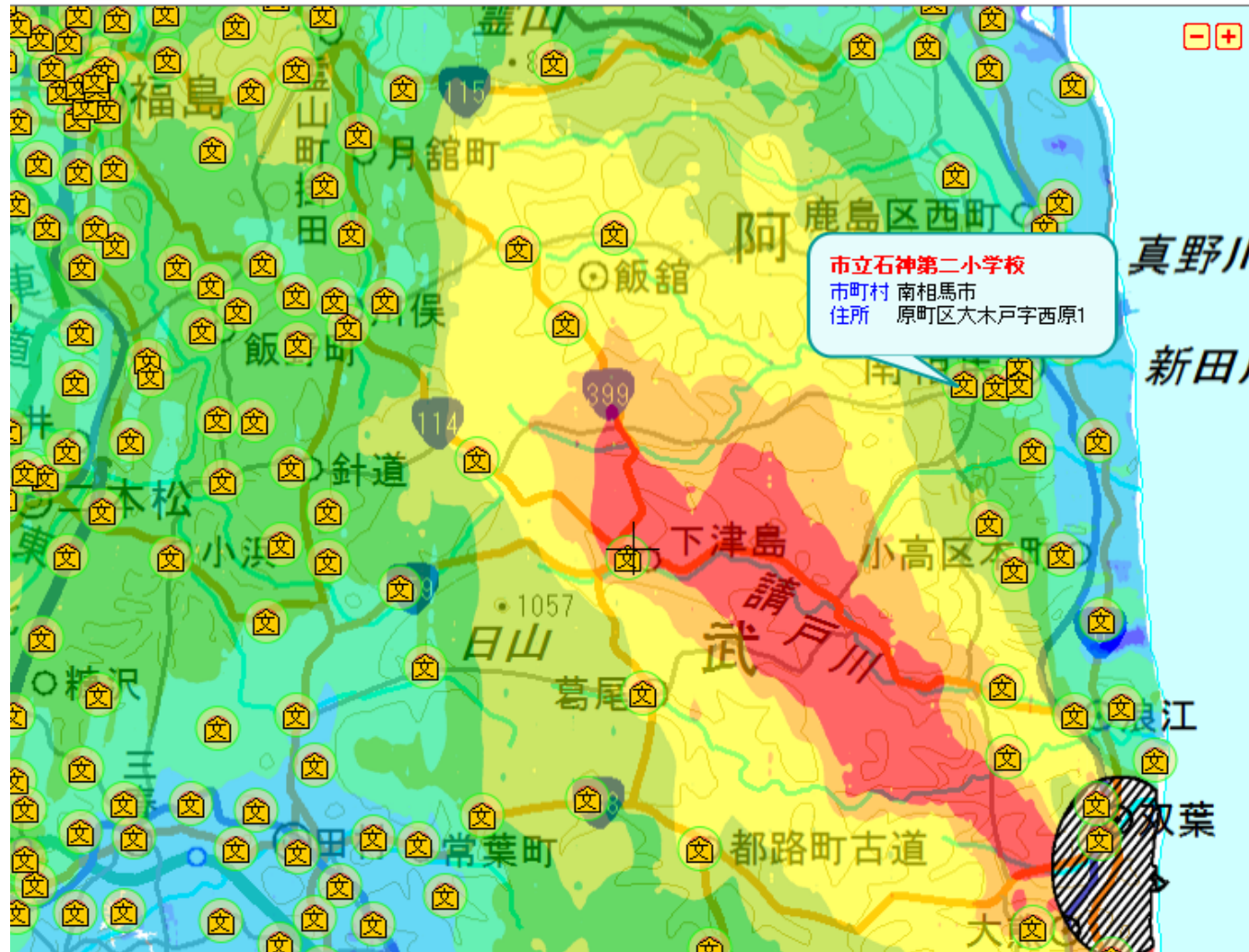
地図操作・地名検索



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

放射線量等分布マップ



経度: 140.758222
緯度: 37.564633

移動

警戒区域・計画的避難区域など

福島県内: 小学校・中学校

- ☒ 小学校: 福島県内
☐ 中学校: 福島県内

積算線量

航空機モニタリング結果

地図操作・地名検索

文部科学省 放射線量等分布マップ



この放射線量等分布マップは、東京電力(株)福島第一原子力発電所から放出された放射性物質の影響について、**詳細に確認いただけるようにすることを目的として文部科学省が実施している様々なモニタリングの結果をもとに、作成したものです。**

放射線量推定マップは、文部科学省が平成23年3月16日から実施してきた陸上におけるモニタリング結果に基づきマップ化したものであり、東京電力(株)福島第一原子力発電所周辺における事故発生後1年間の放射線量などの程度になる方を算出することができます。

航空機モニタリングマップは、文部科学省が平成23年4月6日以降に米国エネルギー省と共同で実施してきた航空機モニタリングの結果等に基づき、各時点における地上から1mの空間線量率及び地上における放射性物質の濃度状況をマップ化したものであり、東京電力(株)福島第一原子力発電所周辺における、放射性物質の影響を大まかに確認することができます。

今後、これらのマップが更新され次第、新たに通知していくとともに、新たな種類のマップが作成され次第、本サイトにおいて公表していく予定です。

なお、本サイトの利用にあたっては、本サイトの利用方法、提供している情報の意味を十分に確認、理解し、同意した上でご利用ください。

利用規約及び使用条件

- 当マップは、電子国印ウェブシステムを利用して、東京電力(株)福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出状況について地理空間情報を提供するものであり、「電子国印」共通利用規約に従って利用するものとします。
- 本サイトにおける著作権は、地理情報などについては、文部科学省が著作権その他の権利を保有しています。
- 本サイトで得られた情報を営利目的で利用することができません。
- 本サイトを使用することで生じた利用者の直接または間接の損害については、利用者がその責任を負うものとし、文部科学省は一切の責任を負いません。

必要な環境

推奨ブラウザ: Internet Explorer 7以降、Firefox 3以降、Opera 9以降、Safari 4以降
【IE 7ではPDF画像に対応していないため印刷に不具合が生じます】
【Operaはバージョンにより、動作が不安定になる現象が確認されています】
【Google Chromeにおいても動作することを確認しています】

- 本サイトで提供する地図情報は、地図及びデータ作成上の誤差を含んでおります。
- 本サイトで提供するマップは、以下の手段でマップを作成しているため、各地点の値は、必ずしも実際の放射性物質の影響を反映しているとは限らず、一定範囲内の誤差を含んでおります。
- 1. **放射線量推定マップ:**測定開始日(最も早いもので3月16日)から計算日までの放射線量は、実測値に對して室内(未定線量:経路毎約0.4)に16時間、屋外に8時間(室内として修正)を算定し実測値に0.6をかけた値で算出。3月16日以前の放射線量は、原子力安全・保安院から原子力安全委員会に提供されたデータに基づき、原子力安全委員会が推計されたデータをもとに推計しています。
- また、計算日以後は計算日を含め過去3日間の線量率の平均値が今後同値で算定して平成24年3月11日までの放射線量を推計し作成しております。
- 2. **航空機モニタリングマップ:**ヘリコプターに設置した高精度の放射線量測定器及び放射性物質の放射線分析装置を用いて、飛行軌跡上の直下の地上の地点を中心とした、飛行高度の概ね2倍の直径の円(直径300mから600m程度の円)の範囲から放出されるガンマ線を測定しています。その上で、地上において、専用のソフトウェアを使用して、各地点の空間線量率や放射性物質の濃度を算出しています。
- また、飛行していない箇所(飛行軌跡上にない箇所)は、飛行している箇所から得られた測定値を内挿して作成しております。
- 本サイトは、内容を予告無しに変更、削除したり、メンテナンスや停電等のため、本サイトの提供を停止したりする場合があります。
- 「地図が読み取れない」「エラーが出る」などの問題がある場合は、電子国印Q&Aをご覧ください。

同意する

同意した場合のみサイトに入れる設定